

ふくい街角景気速報

(令和元年9月分)

調査期間 令和元年9月11日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは43.6となり、前月と比べ2.1ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは33.6となり、前月と比べ6.2ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 43.6 (前月比 +2.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.2ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ2.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ0.5ポイント低下した。

(意見の主な内容)

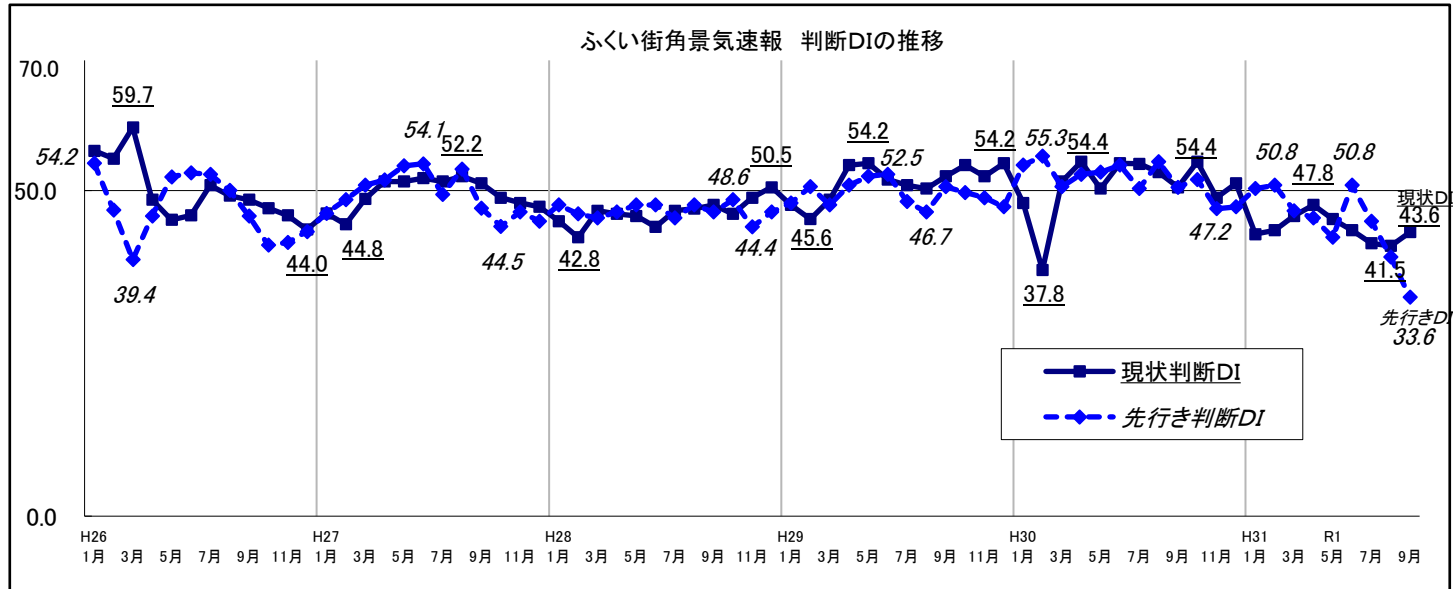
- 日用雑貨類の消費税増税前の買いだめの動きは見られるが、生鮮部門の取引点数の伸び悩みが続く。(スーパー)
- 10月から消費税が10%になるが、自動車諸税の改正もあることから、車種によっては10月以降が割安になるケースもあり、ユーザーが慎重になっており、駆け込み需要はない。(自動車販売・整備)

■景気の先行き判断DI 33.6 (前月比 ▲6.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.8ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ9.7ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ6.3ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 消費税増税による買い控え、米中貿易摩擦による世界経済の減速から悪くなる。(スーパー)
- 軽減税率、キャッシュレスポイント還元等の国の施策による売上への影響がどの程度あるのかわからない。(スーパー)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H31 4	R1 5	6	7	8	9	(前月差)
合計		47.8	45.6	43.9	41.9	41.5	43.6	+2.1
家計動向関連		46.6	47.8	42.9	41.3	45.1	47.3	+2.2
小売		42.9	46.8	43.3	39.8	45.2	48.4	+3.2
飲食		56.3	37.5	43.8	50.0	66.7	58.3	▲8.4
サービス		52.1	52.1	41.7	43.8	39.6	41.7	+2.1
企業動向関連		48.5	45.3	45.3	43.0	39.1	41.7	+2.6
製造業		43.8	44.3	44.3	38.6	36.4	38.5	+2.1
非製造業		60.0	47.5	47.5	52.5	45.0	50.0	+5.0
雇用関連		50.0	38.5	43.8	41.7	34.6	34.1	▲0.5

○回答別構成比

	年 月	H31 4	R1 5	6	7	8	9	(前月差)
良くなっている		4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	4.4%	+3.3
やや良くなっている		13.3%	18.9%	12.2%	11.1%	8.8%	13.3%	+4.5
変わらない		53.3%	47.8%	54.4%	51.1%	49.5%	42.2%	▲7.3
やや悪くなっている		26.7%	30.0%	30.0%	32.2%	36.3%	32.2%	▲4.1
悪くなっている		2.2%	3.3%	3.3%	5.6%	4.4%	7.8%	+3.4

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H31 4	R1 5	6	7	8	9	(前月差)
合計		45.8	42.8	50.8	45.3	39.8	33.6	▲6.2
家計動向関連		46.6	43.3	53.3	45.7	37.0	33.2	▲3.8
小売		47.3	42.7	53.3	46.1	35.5	28.2	▲7.3
飲食		56.3	37.5	56.3	50.0	41.7	41.7	+0.0
サービス		41.7	45.8	52.1	43.8	39.6	43.8	+4.2
企業動向関連		46.3	45.3	46.9	45.3	43.8	34.1	▲9.7
製造業		44.8	42.0	44.3	44.3	44.3	36.5	▲7.8
非製造業		50.0	52.5	52.5	47.5	42.5	27.8	▲14.7
雇用関連		41.7	34.6	52.1	43.8	40.4	34.1	▲6.3

○回答別構成比

	年 月	H31 4	R1 5	6	7	8	9	(前月差)
良くなる		1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	▲1.1
やや良くなる		18.9%	15.6%	26.7%	18.9%	11.0%	7.8%	▲3.2
変わらない		45.6%	45.6%	50.0%	50.0%	40.7%	31.1%	▲9.6
やや悪くなる		31.1%	33.3%	18.9%	24.4%	40.7%	48.9%	+8.2
悪くなる		3.3%	5.6%	3.3%	6.7%	6.6%	12.2%	+5.6

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	小売店	9月末まで消費税増税前の駆け込み購入が急増した。
	企業 動向	福井	不動産・建設	秋の移動シーズン到来で、来店客数、問合せ数、ともに増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	10月の消費税増税の影響で客単価が上がっている。
		嶺南	カフェ	イベントやお祭りなどがあったためやや良くなった。客は値段よりも欲しいものを買う印象を受けた。
		福井	ビジネスホテル	6月は大口の個人客が昨年対比で大幅に減った。7月より単価を値上げしたことにより、稼働率は落ちたが売上は上がった。
	企業 動向	丹南	食料品製造	休日は以前より客が増えている。
		嶺南	コンクリート製品	北陸新幹線、関西電力美浜発電所の生コンクリート特需、地元公共事業でやや良くなっている。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	消費税増税前の駆け込み需要の影響を期待したが、ポイント還元制度を見越して、平年並み、もしくは前年を下回る傾向となった。
		福井	スーパー	日用雑貨類の消費税増税前の買いだめの動きは見られるが、生鮮部門の取引点数の伸び悩みが続く。
		福井	観光物産店	お値打ち品は安定しているものの、贅沢品寄りの商品は売上げが軒並み低迷している。
		福井	自動車販売・整備	10月から消費税が10%になるが、自動車諸税の改正もあることから、車種によっては10月以降が割安になるケースもあり、ユーザーが慎重になっており、駆け込み需要はない。
		福井	旅行代理店	GW後の反動も無く、夏休み期間の8月も前年並み、9月も前年並みに推移した。台風などの自然災害による突発的なマイナスが気になる。
	企業 動向	坂井	繊維	米中の貿易戦争の影響で一部に悪い動きがある。
		丹南	建設業	売上・受注等に大きな変化は見られない。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	雇用情勢に大きな変化が見られない。
		嶺南	就職情報誌	新幹線建設工事や同業他社の設備投資案件増により、良くなっているが、3ヶ月前との比較では変わらない。
	④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター
福井			百貨店、ショッピングセンター	令和元年の祝賀ムードから、普通の生活パターンになり消費は落ち着いている。8月の10連休でも大きな伸びを見ることができずデイリー領域、ギフト領域ともに売上は前年割れ。
嶺南			旅館	週末やお祭りイベント時の悪天候の影響が大きく、売上が10%程度の落ち込んだ。
企業 動向		丹南	繊維	売上不振による在庫の増加、物流業界の値上げによるコストアップからやや悪くなっている。
		嶺南	食品	近くの漁港の漁獲量も影響して、売上が落ちてきている。
		福井	石油関連製品販売	燃料油以外の売上の対前年比が7月69%、8月91%と売上が大きく減少している。客の消費意欲が感じられない。
雇用		福井	学校就職担当者	米中貿易摩擦の影響を受け、求人を取りやめたり、求人数を減らしたりする企業が出てきている。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	スポーツクラブ	フィットネス24時間ジムを新設するも会員数が減少している。
	企業 動向	福井	繊維	コストUPや受注減が止まらない。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	丹南	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税の影響からの回復の兆しとして、ブラックフライデーやクリスマス商戦に期待したい。
		嶺南	旅館	爽やかな季節の訪れとともに、旅行需要は伸びてくると思う。
	企業 動向	嶺南	食品	1年を通して一番の需要期である。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	2~3か月先になると、学生の就活がよいよ本番を迎えることからやや良くなると思う。
③変わらない	家計 動向	福井	スーパー	軽減税率、キャッシュレスポイント還元等の国の施策による売上への影響がどの程度あるのかわからない。
		嶺南	カフェ	夏のように大きな休み（夏休みやお盆休み）などはないが、行楽シーズンに入るため、さほど変わらないと思う。
		坂井	観光・レジャー施設	秋の旅行シーズンで期待しているが、現時点の予約状況は前年並みであり、2~3ヶ月後の先行きの判断は難しい。また、消費税増税に伴うお客様の動きにも少なからず影響があると見ている。
		福井	旅行代理店	消費税増税後の10月以降も前年比はほぼ100%で、前月から落ちることなく推移している。
	企業 動向	坂井	繊維	今後もしばらくの間、一部の製品にはあまり良くない状況が続く見通しである。
		福井	眼鏡	消費税増税前の駆け込み需要はあっても少しだと予測している。消費税増税後の落ち込みもさほどないと思う。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	事業所等からの聞き取りから変わらないと思う。
④やや悪くなる	家計 動向	坂井	小売店	地元農産物の入荷が減少し、売上也減少する。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税後は、若年層を中心に食品の節約傾向が見られる。中食が伸びるとの見方もあるが、当店では限定的な動きになると思う。お歳暮ギフトの送り先の絞り込みが進み、景気がやや減退すると思う。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税の影響でやや悪くなると思うが、キャッシュレスポイント還元がどれだけ浸透するかによって状況は変わると思う。
		奥越	土産品等販売店	台風等の天候不順より、安定した観光客入込みが見込めない。
		福井	ビジネスホテル	消費税増税と即位式典により10月はイベントが極端に少ない。消費を控える雰囲気を変えて懸念している。
	企業 動向	奥越	繊維	中東問題、米中貿易摩擦の実質波及など表面化している問題の深刻化が進む。
		福井	一般機械	どの業界も設備投資は減少傾向にある。
		福井	化学・プラスチック	米中貿易問題や中東・朝鮮など海外情勢の不透明感、材料費や運送コストの上昇が懸念材料となってきた。消費税増税後は反動減も予想され、当面厳しい状況が続くと思う。
		福井	印刷関連	消費税増税の影響で受注数が増えた反動から恐らく減少すると思う。
	雇用	福井	学校就職担当者	米中貿易摩擦や日韓関係悪化、中東情勢など、不安定な国際情勢がある。企業によっては、来年度の求人について「今年より減るのではないか」との声がある。
⑤悪くなる	家計 動向	坂井	スーパー	消費税増税による買い控え、米中貿易摩擦による世界経済の減速から悪くなる。
		福井	大型小売店	消費税増税の駆け込みの反動が出ると思う。
	企業 動向	福井	石油関連製品販売	キャッシュレス還元も適応外であり、消費税増税の影響が出る。
		福井	不動産・建設	年末のシーズンは年間で最も動きのないシーズンになる。
		福井	不動産	消費税増税に加え、世界的な貿易問題による先行き不透明感が強く、一般消費者の消費動向が大きく落ちこむと予想する。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)